

全道フットサル選手権大会2022 U-12の部北空知地区予選 開催要項

- 1 主催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
- 2 主管 北空知地区サッカー協会、北空知地区サッカー協会第4種委員会
- 3 後援 砂川市教育委員会、砂川サッカー協会
- 4 協力 FC SUNAGAWA U-12
- 5 期日 2022年1月15日(土)・16日(日)
- 6 会場 砂川市総合体育館
- 7 参加資格 (1)フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2009年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(2)サッカーチームの場合
 - ① JFAに「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2009年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(3) 複数チームによる「合同チーム」の本大会参加については、上記(1)又は(2)における参加資格を満たしている場合において認めることとする。ただし合同チームの複数参加については不可とする。
(4) 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
(5) 参加選手はスポーツ安全協会傷害保険もしくは、これに準ずる傷害保険に加入済みであること。
- 8 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
以下の項目については、本大会での規定する。
 - (1) ピッチサイズは原則32m×16m、センターサークル半径2.5m、ペナルティエリア4分円の半径5m、ペナルティマーク5m、第2ペナルティマーク8m、交代ゾーン4mとする。
 - (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離は、フリーキック・コーナーキック・キックイン共に4mとする。
 - (3) 大会使用球は、フットサル3号ボールとする。
 - (4) 競技者の数は5名、交代要員の数は10名以内、ピッチ上でプレーできる外国籍選手は2名以内とする。
 - (5) ベンチに入ることのできる人数は13名以内(交代要員10名以内、役員3名以内)とする。
 - (6) 試合時間は、下記のとおりとする。
1次ラウンド・決勝トーナメント=20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイム
交流ゲーム=30分間(前後半各15分間)のランニングタイム
 - (7) ハーフタイムのインターバルは、10分間とする。ただし、交流ゲームは5分間とする。
 - (8) タイムアウトは、決勝トーナメントのみ適用する。
- 9 競技方法 (1) 参加9チームによる1次ラウンドおよび、決勝トーナメントを行う。
(2) 1次ラウンドは、A・B・Cブロック各3チームで行う。
(3) A・B・Cブロックの1位チームと2位の中で一番勝ち点の多いチームが決勝トーナメントに進出する。
(4) 組合せについては、別紙参照のこと。
(5) 本大会における棄権試合(不正が確認された場合も含む)は、0対5とする。
(6) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。
勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。もし勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 次に基づくポイント合計がより少ないチーム警告1回1P 警告2回による退場1回3P 退場1回3P 警告1回に続く退場1回4P
⑦ PK方式(3人)によって順位を決定する。

- (7) 2位チームからの勝ち上がりについては、勝点の1番多いチームを勝ち上がりとする。
もし勝ち点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
①当該チーム内の得失点差 ②当該チーム内の総得点
③次に基づくポイント合計がより少ないチーム
警告1回1P 警告2回による退場1回3P 退場1回3P 警告1回に続く退場1回4P
④PK方式(3人)によって決定する。
- (8) 決勝トーナメントで同点の場合は、PK方式(3人)によって勝敗を決定する。
- (9) 決勝戦において勝敗が決定しない場合は、6分間(各3分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムの延長戦を行い、なお勝敗が決定しない場合はPK方式(3人)により勝敗を決定する。

10 懲 罰

- (1) 本大会で未消化の出場停止処分は、道大会にて順次消化する。
ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

11 参加料

- (1) 参加料 サッカー登録チーム5,000円 フットサル登録チーム10,000円
(2) フットサル登録料 サッカー登録チーム4,000円 フットサル登録チーム2,000円
(当日会場にて徴収いたします)

12 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手15名・役員5名とする。
- (2) 参加申込書は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、1月13日(木)17時までに下記申込先までEメールにて提出すること。
E-mail: naiejfc@gmail.com
北空知地区サッカー協会 第4種委員長 須藤 宛て
※選手の変更等については、1月15日(土)の監督会議時までに提出すること。

13 組合せ

別紙のとおりとする

14 帯同審判

- ① 参加チームは、4級以上のフットサル審判員を2名以上帯同させること。
② 原則、不帯同は認めない。
やむをえない理由により帯同審判員を出せないチームについては、早急に申込先まで相談のこと。

15 用 具

- ① 靴については、キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない)。
なお、チーム役員にも適用する。
- ② 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し着用しなければならない。
(ユニフォームと異なる色のものを2着用意ください。)

16 北海道 大会への 参加資格

- ① 優勝チームは、全道フットサル選手権大会2022U-12の部への参加を義務付ける。
大会期日 2022年2月19日(土)~20日(日)
会 場 よつ葉アリーナ十勝(帯広市総合体育館)

17 競技日程 (予定)

会場準備	1月15日(土) 8:30~	
開 場	1月15日(土)16日(日)9:00	
受 付	1月15日(土) 9:30~	大会本部
監督会議	1月15日(土) 9:45~	大会本部
競技開始	1月15日(土) 10:30~	1次ラウンド
	1月16日(日) 10:00~	準決勝・決勝・交流

18 個人情報の 取り扱い

- ① 大会参加者の氏名・所属・学年は大会運営のためのみ利用する。
② 監督及びコーチの連絡先等は大会運営のため、緊急を要する場合にのみ利用する。

19 その他

- ① 開・閉会式は行わない。
- ② ユニフォームチェックについては、試合開始40分前に本部にて行う。
- ③ 各チームの登録選手は、JFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。
- ④ 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- ⑤ 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。
中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- ⑥ アリーナ内において摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- ⑦ 会場の施設利用の際は、破損等のないように十分留意すること。
- ⑧ 持ち物・貴重品等の管理は参加チームの責任で行うこと。
- ⑨ ゴミは、必ず持ち帰ること。
- ⑩ 指定された場所以外での喫煙は行わないこと。
- ⑪ 会場への行き帰り等、交通安全には十分留意すること。
- ⑫ 荒天・震災・雷・感染症等、不測の事態が発生した場合には本大会実行委員会(理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議のうえ対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
- ⑬ 主催・主管等は、大会期間中の事故に関する一切の責任を負わないものとする。
- ⑭ 本競技会は大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
- ⑮ 大会参加チームは、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で関係者から感染者が出た場合は、本大会運営委員会において協議の上、対処する。
- ⑯ 本開催要項に記載のない事項については、本協会第4種委員会にて決定する。